

能に描かれた念佛

第2回

2023年
9月2日[土]
14時開演
(13時30分開場)

二〇二三年度大津市伝統芸能能楽館主催能楽公演

お話 歌人 林 和清

〈能〉

清経の妻 浦部 幸裕

平清経 吉浪 壽晃

清経

替之型

粟津三郎 岡 充

大鼓 谷口 正壽

小鼓 成田 達志

笛 左 鴻 泰 弘

梅田 嘉宏

樹下 千慧 橋本 忠樹

後見 井上 裕久

地謡 大江 泰正 味方 玄

大江 信行

河村 和貴 橋本 光史

終演 十六時十五分頃

念佛が登場する曲をお届けする、本年度主催能楽公演。第二回は人気の修羅能「清経」を上演いたします。

「雑兵の手に掛からんよりは」と豊前国、柳が浦で入水した清経。その魂が、妻の夢枕に現れます。夫婦間の想いの違いから生まれた恨みと嘆き、修羅道での苦患の姿を見せる清経の魂でしたが、船から飛び込む際に唱えた十念（南無阿弥陀佛と十遍唱えること）の功德によって、浄土へと導かれるのでした。



よしなみ としあき
吉浪 壽晃 観世流シテ方

一九六五年生まれ。父は故吉浪準一。故井上嘉介・井上裕久に師事。国指定重要無形文化財総合指定認定保持者。東京芸術大学卒業。同大学にて二五世観世宗家故観世左近・故藤波重満に師事。現在までに石橋、狸々乱、千歳、道成寺、道成寺・赤頭、望月、安宅、砧を披く。吉浪松順会・吉浪壽晃の会を主宰。京都朝日カルチャーセンター講師。公益社団法人能楽協会京都支部常議員。公益社団法人京都観世会理事。



はやし かずきよ
林 和清 歌人

一九六二年京都生まれ。現在も在住。二十三歳で塚本邦雄に師事。短歌誌「玲瓏」に入会。現在、「玲瓏」選者・編集委員。一九九一年第一歌集「ゆるがるれ」にて第十八回現代歌人集會賞受賞。以下、「木に縁りて魚を求めよ」「匿名の森」最新歌集「朱雀の聲」など、歌集五冊上梓。ほかにエッセイ集「京都千年うた紀行」など。現在担当中の講座は、「源氏物語」「百人一首」「万葉集」「古事記」をはじめ一か月五十講座。NHK総合テレビ「百人一首歌人紀行」、KBS京都ラジオ「今朝のみそひと文字」などテレビラジオ出演も多数。現代歌人集會理事長、現代歌人協会会員。

座席図



入場料 前売 S席 5,500円 A席 5,000円 (当日 各500円増)
発売日 友の会:5月13日(土) 一般:6月3日(土) 各午前10時~
発売開始日のお電話でのお申込みは、11時から受け付けます。

前売取扱 大津市伝統芸能会館 tel 077-527-5236
堅田駅前観光案内所 tel 077-573-1000
石山駅観光案内所 tel 077-534-0706

会場 大津市伝統芸能会館 大津市園城寺町246-24 tel 077-527-5236
https://otsu-dengei.jp info@otsu-dengei.jp

アクセス 京阪電車石坂線「大津市役所前」駅から南へ約400m
JR琵琶湖線「大津」駅からタクシーで約10分
JR湖西線「大津京」駅からタクシーで約5分
来館者専用駐車場(無料)がございます。(先着50台程度)

※未就学児のご入場はお断り申し上げます。※記載内容は変更になる場合がございます。

ご来館される方へのお願い

公演は、滋賀県等の感染症拡大防止ガイドラインに基づいて実施をいたします。
発熱、体調不良の場合はご来館をお控えください。
感染症拡大防止にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

主催/大津市伝統芸能会館 指定管理者 株式会社コンベンションリンケージ
後援/三井寺 京都新聞 大津市議会

チラシ使用写真(両面とも) / 「清経 替之型」 味方 玄 撮影:工房円